

# 議事概要

会議名	第8回鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン検討部会							
日時／場所	2025年6月27日(金) 13:30~16:30 / 鳥羽市役所西庁舎4階 大会議室 (WEB併用)							
出欠 (敬称略)	構成員							
■出席(対面)	■谷口優太 ■江崎貴久 ■寺田貴晃 ■小林克彰 ■西根さつき ■齋藤猛 ■多賀真柄 ◆藤田真穂							
◆出席(web)	■濱口輝満 □中村文哉 □松川亮 □松田昭太郎 ■重見昌利 ■浜崎政孝 ■木下大輔 ■坂井綾子							
□欠席	鳥羽市企画財政課(TB) URリンク(UR) REVIC(R) 日建設計(NS)							
*代理者出席 ( ) 内は代理出席者	□三宅博文 □朝原宏樹 □犬塚紀和 □三宅エリザベス ■増橋佳菜							

## 概要

### ■要望・提案

#### 若者ワークショップの結果について

- 人数の少ないワークショップなので、各参加者のエリアとのかかわり方や背景を念頭に考察するべきである。

#### 鳥羽駅周辺エリアの将来ビジョン(草案)について

- 空間構造図の散歩道ネットワークについて、城山周縁部海側・かもめ公園・なかもちエリアとの往来についても動線を位置付けるべきである。
- 空間構造図の佐田浜のゾーニングにおいて、駅前の交通拠点と駐車空間が重複しており歩行空間の位置づけがわかりづらい。
- 目標①について「玄関口」には迎え入れるのみならず発信の意味合いも含ませてほしい。
- 目標④について「バリアフリー」ではなく「アクセシブル」を用いるべきである。また「多様性」は重要なキーワードとして目標の説明文に入れるべきである。
- 老朽化した鳥羽駅舎の取り扱いについても佐田浜地区の取り組み内容の中に明記した方が良いのではないか。
- イラストパースについては、整備後の姿が描かれたものである、との誤解を招かない言葉づかいとしてほしい。
- 佐田浜は漁業のPRの場として重要である。佐田浜のイラストパースに漁船を追加してはどうか。
- 本ビジョンの策定後の使い道について、市に説明を求める。
- 本ビジョンが何を伝えたいのか端的に読者に伝わらない印象がある。
- 佐田浜のガソリンスタンド敷地の今後の取り扱いについてビジョンに記載してはどうか。

### ■質問

- これまでの検討部会では具体的な施設用途について意見してきた。その内容がビジョンに反映されていないのは何故か。本格的な水産加工工場を併設した市場を佐田浜に設立したいと再三主張している。  
→ ビジョンは個別的な施設機能に踏み込んだ計画を記載するものではない。市場の在り方は今後の実施計画も見据えて、引き続き検討する。
- “鳥羽での一日”が後述の取り組み内容で実現できる記述となっているのか。  
→ ビジョンであるため、具体的な施設機能に踏み込まない範囲で含意できるような表現としている。具体的な検討については今後の実施計画策定を見据えて深度化される事項である。
- イラストパースについて、かなり具体的で個別的な活動が描かれており、各地区の取り組み内容と整合しないのは何故か。  
→ イラストパースは、取り組み内容(整備内容)を描いたものではなく、アンケートやワークショップ等で頂いた意見を集約したものをイラストとして表現したものである。